

平成19年度 島根県財政健全化審査意見書

平成20年11月11日

1 審査の対象

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき審査に付された平成19年度決算に基づく健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）及びその算定の基礎となる事項を記載した書類について審査を実施した。

2 審査の方法

審査に当たっては、提出された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうか主眼をおき、一般会計、特別会計及び公営企業会計の平成19年度決算書並びに関係資料の提出を求め点検・照合を行うなど慎重に審査を行った。

3 審査の結果

審査に付された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認めた。

4 健全化判断比率

指標の名称	健全化判断比率	早期健全化基準	備考
実質赤字比率	- %	3.75 %	(実質赤字なし)
連結実質赤字比率	- %	8.75 %	(連結実質赤字なし)
実質公債費比率	17.8 %	25.0 %	
将来負担比率	227.9 %	400.0 %	